

## 安全提出書類（植栽維持管理業務） 目次

必要な基本書類		
提出書類の名称	備考	提出時期
1 安全衛生管理実行誓約書（付録含む）	社印押印	年度当初
2 不法就労外国人等を雇用しない誓約書	（押印省略）	※追加・変更した場合は作業の5日前までに弊社安全担当へ提出してください。
3 安全衛生責任者選任報告	一次請負者が作成（押印省略）	
4 請負体系編成表	一次請負者が作成（押印省略）	
5 作業員名簿	（押印省略）	
6 新規入場者就労報告書（自己申告書）	雇用会社・本人が記入	
7 送り出し教育実施報告書	自己申告書で確認できない者（押印省略）	
8 年少者・高齢者就労届	（押印省略）	
9 作業用車両届	（押印省略）	
10 持込機械等（移動式クレーン・車両系建設機械等）使用届	（押印省略）	
11 持込機械等（チェーンソー）使用届	排気量40cm <sup>3</sup> 以上の機械（押印省略）	

作業場ごとに作成・提出する書類		
提出書類の名称	備考	提出時期
12 安全ミーティング・危険予知活動報告書		随時（作業中）
13 小型移動式クレーン配置計画書		使用の前日までに
14 高所作業車配置計画書		
15 車両系建設機械作業打合表		
16 重機作業計画書		
17 持込機械等（電動工具・電気溶接機等）使用届	対象は機械名一覧参照	持込の5日前までに
18 運行経路図	連続7日以上作業場	作業の5日前までに
19 危険物・有害物持込使用届	適用除外（ガソリン：専用金属容器かつ20L以内）	使用の前日までに

記載例

作成日 2024年4月1日

## 安全衛生管理実行誓約書

西武緑化管理株式会社 殿

所在地 ○○県△△市○△町

会社名 ○○造園株式会社

印

社印の押捺をお願い致します

対象期間： 2024年4月1日 ~ 2024年3月31日

対象期間は、作成日から年度末とする

貴社発注に係る作業の遂行にあたっては、労働基準法、労働安全衛生法、建設雇用改善法  
その他関係法令に定めるすべての責任と義務を果たすとともに、別紙に定める誓約事項を  
確実に遵守することを誓約します。

安全管理者  
確認欄

事務局  
確認欄

## 誓 約 事 項

### (統括管理に対する協力)

1. 貴社の定める安全衛生管理に関する規程を誠実に守り、指示、命令には必ず従います。
2. 安全朝礼、安全工程打合せ、安全衛生会議、安全大会、教育訓練、一斉清掃、その他の行事には必ず参加します。
3. 作業安全指示書により指示された事項は、作業開始前に、安全ミーティングを通じて関係作業員に周知徹底させ、その結果は、速やかに報告します。
4. 担当する作業箇所の整理整頓、後片付けを確実に実施し、常に作業環境を整備します。

### (反社会的勢力でないことの表明・保証)

5. 当社は貴社に対し、当社が暴力団、暴力団関係企業・団体その他反社会的勢力(以下「反社会的勢力」という)に該当しないこと、反社会的勢力の支配・影響をうけていないこと、および当社の役員、従業員、関係者等が反社会的勢力の構成員またはその関係者ではないことを表明すると共に保証します。
6. 前項については、当社の再下請人においても適応します。

### (届出書類)

7. 作業着手前に、「新規入場者就労報告書」、「送り出し教育実施報告書」、「作業員名簿」および作業所で必要とする書類を提出します。また、提出後記載内容に訂正、変更または追加すべき事項が生じた場合は、その都度書面により届けを提出します。
8. 提出書類等全ての書類に対して、虚偽の記載は一切いたしません。

### (自主的災害防止)

9. 安全衛生責任者、作業主任者、作業指揮者を選任または指名して現場に常駐させ、災害防止に必要な権限を与え、自主的に災害防止活動を推進します。

### (持込機械等使用届)

10. 当社が現場に持込み、使用する機械等については、事前に「持込機械等使用届」を提出し、承認を受けた後使用します。

### (免許、資格等)

11. 免許、資格を必要とする作業には、当該免許・資格を有する者を配置し、特別教育を必要とする作業には、特別教育修了者を必ず就労させます。

12. 雇い入れ時、新規入場時、作業内容変更時における教育、特別教育および職長教育その他安全衛生に関する教育・訓練については、当社で自主的に実施するとともに、再下請業者が行うこれらの教育については、当社が責任をもって指導援助を行います。

(健康診断・適正配置)

13. 雇い入れ時、定期および特殊の健康診断は確実に実施し、常に作業員の健康管理には万全を期すとともに、就労にあたっては、技能、年齢、健康状態等を考慮して、適正に配置します。また、貴社より作業員の健康診断書の提出を求められた場合には、速やかに提出致します。

(雇用管理)

14. 雇用管理責任者を選任して、雇用管理を適正に行い、賃金の不払い等は絶対致しません。また、万一当社の再下請業者において、賃金不払いが生じた時は、遅滞なく貴社に報告するとともに、当社の責任において解決し、貴社にご迷惑をおかけ致しません。
15. 雇用契約書または雇い入れ通知書、労働者名簿、賃金台帳その他関係法令で定める書類は、当社に常備し、貴社より提出を求められた場合には、速やかに提出致します。

(作業員宿舎)

16. 貴社の作業員宿舎に作業員を入居させる場合には、予め貴社と作業員宿舎使用貸借契約を締結したうえで入居させます。

(再下請負業者)

17. 業務の一部を再下請負させる場合には、当社が、貴社に誓約した一切の事項を当社の責任において、当該再下請業者にも遵守させます。
18. 一人親方、中小事業主等労働保険法の適用を受けられない者に対しては、予め同法による特別加入を履行し、就労させます。
19. 再下請負業者が、貴社より不相当との指示を受けた場合は、直ちに当該下請負業者の入場を停止致します。

(事故の責任)

20. 当社はもちろん、当社の再下請負業者の故意または過失等により災害事故が発生した場合においても、当社において一切の責任を負い、貴社にはご迷惑をおかけ致しません。

(安全衛生管理実行誓約書控の保管)

21. 当誓約書の控えは、必ず当社において保管致します。

(個人情報について)

22. 貴社の開示する個人情報については、当工事の施工中および竣工後を問わず、個人情報保護法および関連法令に基づき厳重に管理し、いかなる第三者に対しても開示、漏洩しません。

## 付 録

1. 安全衛生遵守事項
2. 作業員の一般心得
3. 作業主任者の一般職務

## 安全衛生遵守事項

当社と下請負契約を結んだ協力業者（第二次以下の下請負会社も含む）およびその従業員は、安全衛生に関して次の事項を遵守しなければならない。また、直営業者においても、当社の統括管理下にある場合はこれに準ずる。

### 1. 法令等の遵守

- (1) 労働安全衛生法（以下法という。）および関係諸法に定められた義務および当社の指示事項を遵守するとともに、安全で快適な職場づくりに協力し、作業員の安全と健康を確保するよう努めなければならない。
- (2) 当社より受注した委託内容の全部または一部を、第二次以下の下請負会社に発注するときは、当該業者に本遵守事項の徹底を図ると共に、連帯して安全衛生管理の責任を負わなければならない。
- (3) 作業員の「一般心得」を別紙の通り定める。

### 2. 安全管理一般

- (1) 当社の災害防止についての必要な措置に協力しなければならない。
- (2) 安全衛生責任者を選任し、作業所安全衛生管理者と協力し、またその指示に従い、作業所の災害防止に努めなければならない。
- (3) 作業員に対し常に安全作業を行うよう指示監督しなければならない。

### 3. 安全衛生責任体制

#### (1) 現場代理人

現場代理人を選任し、作業所長に報告しなければならない。

#### (2) 安全衛生管理者

作業所の安全衛生責任者を選任し、作業所安全衛生管理者に報告しなければならない。

#### (3) 安全管理者・衛生管理者

協力企業は、1 作業所の労働者が常時50人をこえる場合には、法の定めるところにより安全管理者ならびに衛生管理者を選任し、遅滞なく所轄労働基準監督署に報告すると共に、作業所安全衛生管理者に届出書の写しを提出しなければならない。

#### (4) 作業主任者

① 作業員を労働安全衛生法第14条に定める業務（別紙）に就業させる場合は、作業主任者技能講習を終了した者のうちから作業主任者を選任し、作業所安全衛生管理者に報告しなければならない。

② 作業主任者の「一般職務」を別紙の通り定める。

#### (5) 作業所安全衛生協議会

① 安全衛生責任者を作業所安全衛生協議会に必ず出席させなければならない。

② 止むを得ない場合は作業所安全衛生管理者の許可を得て代理人を出席さ

せることができる。

(6) KYミーティング

安全衛生責任者、作業主任者または作業指揮者それぞれに作業開始前及び適時に「KYミーティング」を開催させ、安全な作業方法及び手順をフィンガーチェック等により、作業員に具体的に周知徹底させなければならない。

4. 教育訓練

(1) 安全衛生教育

労働者を雇い入れた時及び労働者の作業内容を変更した時には、労働安全衛生法第59条第1項及び第2項にもとづき所定の安全衛生教育を実施のうえ就業させなければならない。

(2) 特別教育

労働安全衛生法第59条第3項に定める危険または有害な業務（別紙）については、その業務についての安全又は衛生のための特別な教育を終了した労働者を就業させなければならない。

(3) 職長教育

労働安全衛生法第60条に定める職長教育を職長に受けさせなければならない。

5. 就業制限

(1) 労働安全衛生法第61条第1項及び第2項に定める業務（別紙）については、適格者を指名し、免許証又は修了証を提示して作業所安全衛生管理者の承認を受けなければならない。

(2) 前項で承認を受けた者が、当該業務に従事中においては、労働安全衛生法第61条第3項の定めにより免許証又は修了証を携帯していなければならない。

(3) 高年齢者、身体障害者等、特に配慮を必要とする者の就業にあたっては、これらの者の心身の条件に応じた適正な配置に努めなければならない。

6. 健康管理

常時使用する作業員に対し、労働安全衛生規則第43条および第44条に基づき雇入時及び定期的に健康診断を実施し、常に作業員の健康状態を具体的に把握し、常時適正配置に心掛けなければならない。

7. 雇用管理

(1) 作業所に就労させる作業員の雇用に関する事項を処理するために雇用管理責任者を選任し、「安全衛生管理に関する誓約書」に「作業員名簿」を添えて、作業着手5日前までに作業所安全衛生管理者に提出しなければならない。

(2) 当社より受注した委託作業の全部又は一部を二次以下の下請負業者に発注するときは、それぞれの下請負業者に、「作業員名簿」を作成させ、自社の提出書類と一括して作業所安全衛生管理者に提出しなければならない。

- (3) 健康, 技能, 経験, 安全衛生意識等を考慮して作業員を配置し、就業することが著しく不相当と認められる者については、直ちに交替させなければならない。
  - (4) 作業員名簿を当所に備え付け、就労者を常時適正に管理しなければならない。
  - (5) 年少者を使用する場合、年齢を証明する戸籍証明書等を備え付けると共に、「年少者就労届」を作業所安全衛生管理者に提出しなければならない。
8. 安全作業基準
- (1) 防護具、工具
    - ① 作業員の使用する防護具, 工具等を常に点検整備しなければならない。
    - ② 作業員に対し保護帽, 墜落制止用器具 (安全带) 等法令に定められた防護具を必ず着用させ、その正しい使用方法を作業員に徹底させなければならない。
  - (2) 足場受台、脚立、足場板
    - 足場受台、脚立又は足場板について常に作業員に教育を行い、適正に使用させなければならない。
  - (3) 荷上げ、荷下ろし作業
    - 荷上げ、荷下ろし作業を行う場合は、運転, 信号, 合図, 玉掛け等正しい使用方法で行わせなければならない。
  - (4) 玉掛け作業
    - ① クレーン等で吊り上げ荷重1トン以上の玉掛け作業については、技能講習修了者でなければ就かせてはならない。
    - ② クレーン等で吊り上げ荷重1トン未満の玉掛け作業については、特別教育修了者でなければ就かせてはならない。
  - (5) 持込機械
    - 機械器具 (電動機械工具も含む) を持ち込むときは、「持込機械使用届」により作業所安全衛生管理者に届け出、当該機械には所定の持込許可証を提出しなければならない。
  - (6) 防護設備の除去と復旧
    - ① 作業員に危険箇所 (開口部, 足場, 棧橋, 踊場等) の囲い、手摺又は覆い並びに壁つなぎその他の防護設備を、無断で取り外しさせてはならない。
    - ② やむを得ず取り外す場合は、作業所安全衛生管理者の許可を得て外し、作業後は直ちに復旧するとともに、その旨を報告しなければならない。
9. 作業環境
- (1) 整理・整頓・清掃
    - 常に自己の作業場所の安全衛生を確保するため、毎日の作業終了後は、不用材, 発生材, 残材及び機械, 工具, 備品等を、作業所安全衛生管理者の指定する場所に集積又は格納して整理・整頓に努めなければならない。
  - (2) 作業所等の環境整備
    - 使用する作業所, 便所等について、常に環境衛生の整備に努め、十分な衛生管理を行わなければならない。

## 10. 交通災害防止

### 交通災害の防止

現場内及び通勤時の交通災害防止について特に留意し、作業員等に対し適切な教育をしなければならない。

## 11. 災害発生時の処置

現場内で事故及び災害を発見又は予見したときは、担当業務の如何を問わず、直ちに臨機の処置を行うとともに、作業所安全衛生管理者に急報しなければならない。

## 12. その他

### (1) 朝礼への参加

作業所で開催する朝礼には当日就業する作業員全員を必ず参加させなければならない。

### (2) 規律の維持

事業主、近隣家屋、軌道、公共施設、通行人および現場内の他業者に迷惑を及ぼさないよう、作業員の作業規律の維持に留意し、監督の責任を負わなければならない。

### (3) 労働者災害補償保険への特別加入

一人親方等労働者災害補償保険法の適用外の者に作業の全部または一部を発注する際は、同法第28条および第29条に定める労働者災害補償保険への特別加入をさせなければならない。

## 作業員の一般心得

1. 規律の遵守
  - (1) 職場の秩序を保ち、互いに協力しあって業務を遂行すること。
  - (2) 酒気を帯びて就業しないこと。
2. 作業の仕方
  - (1) 正しい技能を身につけ、手順を省くことなく安全な作業方法を守ること。
  - (2) 定められた合図，誘導，指示を遵守すること。
  - (3) 無理，無駄等の排除に心掛けること。
3. 服装、保護具

作業に適した安全な服装を整え、必要な保護具を正しく使用すること。  
(半裸体作業の禁止、清潔な服装の保持、安全靴、安全帽、保護メガネ、墜落制止用器具の正しい使用)
4. 立入禁止及び危険区域
  - (1) 立入禁止等の標識の出ている箇所には絶対に入らないこと。
  - (2) 危険な区域(クレーンの作業半径内，建設機械の周囲，高所作業床，落下物危険箇所等)にみだりに立ち入らないこと。
5. 通路，昇降設備

定められた通路及び昇降設備を使用すること。
6. 建設機械等
  - (1) 建設機械，電動機又はスイッチ等危険なものにみだりに触れないこと。
  - (2) 動力による機械の運転，点検，修繕等は、指名者以外は行わないこと。
  - (3) 正しい教育訓練を受けてから、機械を取り扱うこと。
  - (4) 作業中断時及び終了時は、災害防止の措置を行うこと。
7. 施設
  - (1) 作業施設の始業前点検を行うこと。
  - (2) 作業施設等に不備な箇所があるときは、放置することなく、修正して使用するか是正を申し出ること。
  - (3) 不明な点は、作業所安全衛生管理者又は係員に確認して行うこと。
8. 物の投下、落下
  - (1) 安全な投下設備があるかまたは監視人付きでなければ、高所から物を投下しないこと。
  - (2) 工具，資材等の落下，風散については十分注意すること。

## 9. 火気使用

- (1) 指定した以外の場所では、喫煙を行わないこと。また、その他の火気を使用しないこと。
- (2) 作業中は、禁煙とする。
- (3) 許可を受けて火気を使用した者は、確実に残り火を始末し、その旨を係員に連絡すること。

## 10. 整理整頓

作業中断時及び毎日の作業終了時には、必ず整理整頓を行うこと。

## 11. 健康管理

- (1) 定期的に健康診断を受け、常に健康には留意すること。
- (2) 暴飲暴食，睡眠不足等を避け、常に疲労回復に努めること。
- (3) 身体に異常があるときは、作業所安全衛生管理者または係員に申し出ること。

## 作業主任者の一般職務

1. 当社係員から作業計画又は設計図等の説明を受け、事前に作業方法の打合せを行い、作業に拘る安全に対する指示を受ける。
2. 作業方法，時期，手順及び作業員の配置を決定し、KYミーティング等を通じて作業員に対して安全指示事項の周知徹底を計る。
3. 作業開始前に作業施設，使用機械，器具，工具及び資材を点検すると共に、使用方法及び手入れについて、作業員に指導する。
4. 当該作業については直接作業を指揮し、作業中の危険防止に対する注意喚起を行う。
5. 保安帽，墜落制止用器具（安全带）その他の保護具の使用状況を監視し、資材等の上げ下ろしには、吊り網，吊り袋等使用させる。
6. 危険な作業を行う時は、当社係員と協議のうえ、安全通路の確保及び必要な標示をし、関係者以外の立入を禁止する処置を講ずる。
7. 作業中崩壊、爆発等危険箇所を発見した場合は、速やかに作業員を避難させる等臨機の処置を行うと共に作業所安全衛生管理者に連絡する。
8. 悪天候等で危険が予想されるときは、その旨を作業所安全衛生管理者に申し出て作業を中止する。

記載例

作成日 2024年4月1日

## 不法就労外国人等を雇用しない誓約書

西武緑化管理株式会社 殿

所在地 〇〇県△△市〇△町  
会社名 〇〇造園株式会社

押印省略

今般、貴社より受注いたしました作業の遂行にあたり、当社の作業員には「出入国管理及び難民認定法（入管法）」に違反して、不法に就労する外国人を雇用していないことを誓約いたします。

事務局  
確認欄

記載例

## 安全衛生責任者選任報告

請負人氏名		住所	
		東京都〇〇区△△2丁目	
生年月日		19〇〇年〇月〇日(満〇〇歳)	
選任年月日	20〇〇年〇月〇日	経験年数	〇〇年

20〇〇年〇月〇日 1次会社名  
(次)  
会社名

統括安全衛生責任者殿

該当者情報を記入

一次企業名を記入する

該当企業名を記入する(押印省略)

### 安全衛生責任者の資格・免許

過去に担当した 貴社の現場		
所有する 資格 と 終了した 教育等 ○で囲む	安全衛生 責任者教育	年 月修了・未受講( 年 月受講予定)
	主任技術者 資格者	1級造園施工管理技士 2級造園施工管理技士 1級土木施工管理技士 その他( )
	作業主任者	a. コンクリート造解体 b. 地山掘削 c. 土止め支保工 d. 足場 e. 鉄骨建方 f. 型枠支保工 g. 酸素欠乏作業 h. ずい等の掘削・覆工 i. コンクリ・鋼橋架設等 j. その他
	免許	a. クレーン免許(5t以上) b. 移動式クレーン免許(5t以上)
	技能講習	a. 玉掛け(1t以上) b. 小型移動式クレーン(1~5t) c. ガス溶接 d. 高所作業車(作業床10m以上) e. 車両系(基礎工事3t以上) f. 車両系(整地・運搬・掘削・積込3t以上) g. 車両系(解体工事3t以上) h. フォークリフト(1t以上) i. その他( )
特別教育	a. アーク溶接 b. 研削といし c. ゴンドラ d. 高所作業車(作業床10m未満) e. クレーン(1~5t) f. 建設用リフト g. コンクリートポンプ車 h. 巻き上げ機 i. 酸素欠乏作業 j. フォークリフト(1t未満) k. 移動式クレーン(1t未満) l. 車両系(3t未満) m. ローラー n. ボーリングマシン o. 電気取り扱い p. その他( )	
私はこのたび貴現場の安全衛生責任者として選任されました。この事実を確認するとともに、誠実に職務を遂行することをここに誓約いたします。 なお、上記の資格等につきましては間違いありません。		
本人の署名		

本人直筆(署名)

元請  
確認欄

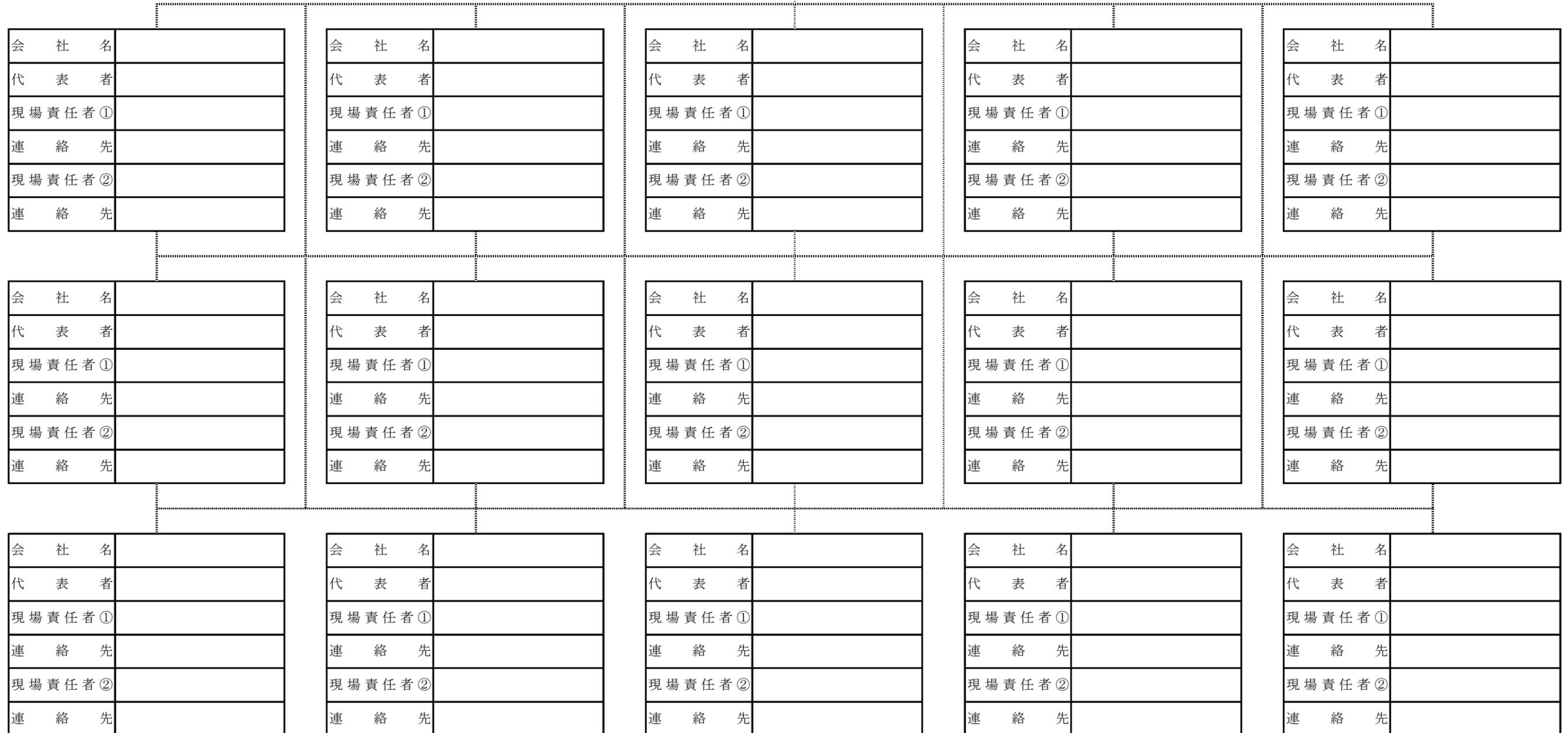
記載例

請負体系編成表（一次下請負業者＝作成下請負業者）

会社名	〇〇造園株式会社				
代表者	〇〇 〇〇				
現場責任者①	△△ △△	現場責任者②	□□ □□	現場責任者③	◇◇ ◇◇
連絡先	080-0000-0000	連絡先	080-0000-0000	連絡先	080-0000-0000

事務局 確認欄	
------------	--

※実線にて編成図を完成させてください。



# 作業員名簿

事務局  
確認欄

作成日：2024年4月1日

本書面に記載した内容は、作業員名簿として安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請負業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

貴事業場における当社受注作業の遂行にあたり下記の事業主・一人親方等を使用については、労務安全管理の監督指導を行い万全を期しますとともに、万一労災事故等が発生した場合は責任をもって解決し、貴社に一切の迷惑をかけません。

一次会社名 **一次下請企業名を記入（二次会者の場合）**

（次）会社名 **〇〇造園株式会社**

押印省略

番号	労働者性区分※2	ふりがな		職種	役割区分※1	生年月日（西暦）		健康保険		労災特別加入労働保険番号 （傷害保険番号）	建退共加入の有無	教育・資格・免許			新規入場日・受入教育実施日	
		氏名				年齢	年金保険		委託事務組合名 （傷害保険会社名）			中退共加入の有無	雇入・職長特別教育	技能講習		免許
		屋号 ※一人親方					雇用保険									
1	事業主	〇〇 〇〇	造園工	職長 安全衛生責任者	19〇〇年〇月〇日	健康保険組合	1111	<input checked="" type="checkbox"/> 加入	1234-5678-910	伐木の業務 刈払機取扱主任者 高所作業車	〇有・ <input type="checkbox"/> 無	車両系建設機械 玉掛け	1級造園施工管理技士	年 月 日		
		〇〇 〇〇			〇〇歳	<input type="checkbox"/> 未加入		〇〇〇組合	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無					（ 年 月 日）		
		事業主の場合			<input type="checkbox"/> 加入			<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無	元請会社が記入					（ 年 月 日）		
2	労働者1	△△ △△	造園工	現場代理人 安全衛生責任者 車両運転者	19〇〇年〇月〇日	協会けんぽ	9999	<input type="checkbox"/> 加入			〇有・ <input type="checkbox"/> 無	中型運転免許	年 月 日			
		△△ △△			〇〇歳	<input type="checkbox"/> 未加入			<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				（ 年 月 日）			
		労働者（フルタイム）の場合			<input type="checkbox"/> 加入			<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無					（ 年 月 日）			
3	労働者2	□□ □□	造園工	職長 安全衛生責任者 車両運転者	19〇〇年〇月〇日	協会けんぽ		<input type="checkbox"/> 加入			〇有・ <input type="checkbox"/> 無		年 月 日			
		□□ □□			〇〇歳	<input type="checkbox"/> 未加入			<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				（ 年 月 日）			
		労働者（週20h以内）の場合			<input type="checkbox"/> 加入			<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無					（ 年 月 日）			
4	一人親方	〇△ 〇△	造園工		19〇〇年〇月〇日	国民健康保険		<input checked="" type="checkbox"/> 加入	1234-5678-910	企業代表者・一人親方が記入	〇有・ <input type="checkbox"/> 無		年 月 日			
		〇△ 〇△			〇〇歳	<input type="checkbox"/> 未加入		〇〇〇組合	<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無				（ 年 月 日）			
		労働者（週20h以内）の場合			<input type="checkbox"/> 加入			<input type="checkbox"/> 有・ <input type="checkbox"/> 無					（ 年 月 日）			

（注）1. ※印欄には、下記の職種を記載する。

- ・現場代理人
- ・作業主任者（（注）3.）
- ・女性作業員
- ・職長
- ・安全衛生責任者
- ・車両運転者
- ・外国人技能実習生
- ・外国人建設就労者
- ・18歳未満の作業員

（注）2. ※印欄には下記の労働者性を記載する。

- ・事業主（役員、親族）
- ・一人親方
- ・労働者1（フルタイム）
- ・労働者2（週20h以内）

（注）3. 作業主任者は作業を直接指揮する義務を負うので、同時に施工されている他の現場や、同一現場においても他の作業個所との作業主任者を兼務することは、法的に認められていないので、複数の選任としなければならない。

（注）4. 就労するすべての一人親方を記載してください。

（注）5. 各社別に作成するのが原則だが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

（注）6. 資格・免許等の写しを添付すること。

（注）7. 健康保険欄には、左欄に健康保険の名称（健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険）を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、左欄に「適用除外」と記載。

（注）8. 年金保険欄には、左欄に年金保険の名称（厚生年金、国民年金）を記載。各年金の受給者である場合は、左欄に「受給者」と記載。

（注）9. 雇用保険欄には右欄に被保険者番号の下4けたを記載。（日雇労働被保険者の場合には左欄に「日雇保険」と記載）事業主である等により雇用保険の適用除外である場合には左欄に「適用除外」と記載。

（注）10. 建設業退職金共済制度及び中小企業退職金共済制度への加入の有無については、それぞれの欄に「有」又は「無」と記載。

（注）11. 安全衛生に関する教育の内容（例：雇入時教育、職長教育、建設用リフトの運転の業務に係る特別教育）については「雇入・職長特別教育」欄に記載。

（注）12. 建設工事に係る知識及び技術又は技能に関する資格（例：登録〇〇基幹技能者、〇級〇〇施工管理技士）を有する場合は、「免許」欄に記載。

（注）13. 記載事項の一部について、別紙を用いて記載しても差し支えない。

## 記載例

記載された個人情報は、作業員の適正配置・安全衛生管理・災害発生時の連絡に使用し、他の目的には使用しません。

## 新規入場者就労報告書(自己申告書)

下記の作業員が貴作業所に就労しますので報告いたします。

## (雇用主記入)

必ず雇用主(企業側)が記載する

一次協力会社	▲▲造園株式会社	二次協力会社	有限会社〇〇庭園
雇用会社 ※1	有限会社〇〇庭園 印 ※4	雇用年月日 ※2	2000年 4月 1日
(ふりがな)	△△ △△	TEL	080-0000-0000
氏名	△△ △△	現住所	埼玉県所沢市〇〇-1
緊急連絡先 ※3	氏名 ◇◇ ◇◇ (間柄) 兄 住所 埼玉県所沢市〇〇-2	TEL	04-0000-0000
健康診断	健康診断受診日 20〇〇年 〇月 〇日 【血圧】 最高: 120 最低: 70	特殊健康診断受診日 年 月 日 血液型: <input checked="" type="checkbox"/> A・ <input type="checkbox"/> B・ <input type="checkbox"/> AB・ <input type="checkbox"/> O	<input checked="" type="checkbox"/> Rh+ <input type="checkbox"/> Rh- <input type="checkbox"/> 不明
雇用関係	<input checked="" type="checkbox"/> 雇入通知書もしくは、労働契約書の備え付け	<input type="checkbox"/> 雇入教育終了	<input type="checkbox"/> 対象外(事業主、一人親方)

※1. 一人親方は屋号を記載。屋号を付けていない場合は本人氏名を記載。

※2. 一人親方、事業主は記載の必要なし。

※3. 作業員名簿に記載されている人物は不可。

※4. 雇用会社印を省略する場合は、本書類を発行することができる権限を有する者の連絡先を記載する。

雇用会社押捺を省略する場合は  
本書を発行する雇用主の連絡先

役職: 代表取締役

氏名: 〇〇 〇〇

連絡先: 04-0000-0000

## (本人記入)

本人が自筆で記入する

健康状態 (高血圧は140以上)	治療している病気 既往症・持病	<input checked="" type="checkbox"/> ある → <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 高血圧 <input type="checkbox"/> 低血圧 <input checked="" type="checkbox"/> 糖尿病 <input type="checkbox"/> 腰痛 <input type="checkbox"/> 難聴 <input type="checkbox"/> 弱視	<input type="checkbox"/> 不整脈 <input type="checkbox"/> 狭心症 <input type="checkbox"/> その他( )
	最近の健康状態	<input checked="" type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 悪い →	<input type="checkbox"/> 気分が悪い <input type="checkbox"/> フラフラする <input type="checkbox"/> 体がだるい <input type="checkbox"/> 熱がある	<input type="checkbox"/> 頭が重い <input type="checkbox"/> その他( )
送り出し教育受講日	<input checked="" type="checkbox"/> 別紙教育内容を受講した 2024年 3月 〇日 <input type="checkbox"/> 受講していない			
	記載された個人情報の業務上の利用に異存はありません。 記載事項については、相違ありません。			
	氏名(自筆) 〇〇 △△	年齢 〇 才	現職の通算経験年数 〇 年	

## 通信欄(元請記入)

上記の作業員について、下記の指導をしますので対応願います。※該当項目に☑のあるもの

- 高血圧(I度)のため血圧治療の指導と経過観察をお願いします。
- 高血圧(II度)のため右記作業の就労を禁止します。(①②③④⑤⑥)
- 高血圧(III度)のため入場を禁止します。医療機関で治療願います。
- 高齢者(65歳以上)のため右記作業の就労を禁止します。(②③④⑤⑥)
- 女性・年少者のため別紙作業の就労を禁止します。
- 作業員名簿が提出されていません。提出をお願いします。
- 送り出し教育未実施です。送り出し教育の実施をお願いします。
- 健康診断(1年毎)が未実施です。至急受診し、状況報告してください。
- その他所見( )
- 特記事項なし(安全・健康に留意して作業をお願い致します)

## 【就労制限事項】

- ①高所作業(2m以上)※高所作業車による作業も含む
- ②30kg以上の重量物の取り扱い(断続作業)
- ③20kg以上の重量物の取り扱い(継続作業)
- ④精神的緊張を継続する作業(単独作業等)
- ⑤肉体的緊張を継続する作業(傾斜地での作業等)
- ⑥炎天下(32℃以上且つ湿度75%以上等)での作業

## 【高血圧値の分類】

高血圧(I)	高血圧(II)	高血圧(III)
140-159	160-179	180以上

FAX・メール送信日

(確認者)

年 月 日

## 送り出し教育のお願い

教育事項	備考・資料
1 弊社現場書類の理解 KY用紙及び作業完了即日報告書について	弊社書式
2 作業手順書の確認 草刈 はしごを利用した高木剪定 高所作業車を使用した高木剪定 枝での剪定作業 チェーンソーによる伐採作業 エンジントリマーによる生垣の剪定作業	弊社作業手順書
3 保護具について 保護帽 墜落制止用器具 チャップス	着用必須作業・規格の周知
4 機械の取扱及び点検について 刈払機 トリマー チェーンソー	メーカー説明書
5 緊急時の連絡、応急処置について 緊急連絡体制の確認	御社連絡体制の周知
6 資格が必要な作業について 刈払機取扱作業者 伐木等の業務(チェーンソー) クレーン等運転 玉掛作業 高所作業車運転 車両系建設機械運転 墜落制止用器具 ロープ高所作業 足場の組立	資格が必要な作業の確認

(別紙) 女性・年少者の就業制限一覧表

区分	就業制限を受ける業務	妊婦	産婦	その他の女性	満18歳未満の者	関係法令条文																									
重量物	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">年齢及び性</th> <th colspan="2">重量(単位 キログラム)</th> </tr> <tr> <th>断続作業の場合</th> <th>継続作業の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">満16歳未満</td> <td>女</td> <td>12以上</td> <td>8以上</td> </tr> <tr> <td>男</td> <td>15 "</td> <td>10 "</td> </tr> <tr> <td>満16歳以上</td> <td>女</td> <td>25 "</td> <td>15 "</td> </tr> <tr> <td>満18歳未満</td> <td>男</td> <td>30 "</td> <td>20 "</td> </tr> <tr> <td>満18歳以上</td> <td>女</td> <td>30 "</td> <td>20 "</td> </tr> </tbody> </table>	年齢及び性		重量(単位 キログラム)		断続作業の場合	継続作業の場合	満16歳未満	女	12以上	8以上	男	15 "	10 "	満16歳以上	女	25 "	15 "	満18歳未満	男	30 "	20 "	満18歳以上	女	30 "	20 "	×	×	×	×	労基法62 " 64の5 女性則2、3 年少則7、8  (注)産婦とは産後1年以内の 以内の女性  ×…女性又は 18歳未満の者を 就かせてはならない 業務 △…本人が申し出た場合 就かせてはならない 業務 ○…女性を就かせても さしつかえない業務 ー…条文がないもの
	年齢及び性			重量(単位 キログラム)																											
			断続作業の場合	継続作業の場合																											
	満16歳未満	女	12以上	8以上																											
		男	15 "	10 "																											
	満16歳以上	女	25 "	15 "																											
満18歳未満	男	30 "	20 "																												
満18歳以上	女	30 "	20 "																												
足場・高所	足場の組立・解体、変更の作業 (但し、地上または床上の補助作業を除く)	×	△	○	×																										
	高さ5m以上の墜落危険箇所での作業	×	○	○	×																										
重機・車両の運転	クレーン、デリック(女性は5t以上) または揚貨装置の運転(女性は5t以上)	×	△	○	×																										
	動力巻上機・運搬機・索道の運転	—	—	—	×																										
	クレーン、デリックまたは揚貨装置の玉掛けの業務 (2人以上で行う補助作業を除く)	×	△	○	×																										
	動力による建設用機械類の運転	×	△	○	×																										
	動力軌条車、バス、2t以上のトラックの運転	—	—	—	×																										
電気	直流750V交流300Vを超える電圧の充電電路、 またはその支持物の点検、修理、操作	—	—	—	×																										
掘削	土砂崩壊危険箇所での作業 または深さ5m以上の地穴における業務	×	○	○	×																										
機械類	運転中の原動機または原動機から中間軸までの動力伝導 装置の掃除、給油、検査、修理またはベルトの掛換え	×	△	○	×																										
その他	異常気圧下での業務	×	△	○	×																										
	土石等のじん埃または粉末を著しく飛散する場所での業務	—	—	—	×																										
	強烈な騒音を発する場所での業務	—	—	—	×																										

記載例

事務局  
確認欄

## 送り出し教育実施報告書

西武緑化管理株式会社 殿

実施会社 実施した企業名（押印省略）

実施日時	20〇〇年△月△日（時～）		講師所属	〇〇造園株式会社		
実施場所	〇〇造園会議室		講師氏名	〇〇 〇〇		
教育方法	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ <input checked="" type="checkbox"/> スライド					
教育内容	1. KY用紙、日報の運用について 2. 作業手順書の確認（草刈、低木刈込、剪定、伐採他） 3. 保護具の使用について（保護帽、墜落制止用器具、チャップス他） 4. 機械の取扱及び点検について（刈払機、トリマー、チェーンソー他） 5. 緊急時の連絡、応急処置について 6. 資格が必要な作業について					
受講者氏名 (自筆)	所属会社	受講者氏名	請負系列	所属会社	受講者氏名	請負系列
	〇〇造園	〇〇 〇〇	一次		受講者本人の署名	

※自己申告書が作成される場合は本様式の提出は不要

記載例

作成日： 2000 年 0 月 0 日

## 年少者就労届

西武緑化管理株式会社 殿

所在地 \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_

押印省略

貴作業所の作業を遂行するにあたり、下記の者は満18才未満ですが、年少者使用同意書、年齢証明書（住民票抄本可）を提出の上、当社の責任において就労させますのでお届けします。なお、危険または有害な業務には就労させません。（満16歳未満の者には、親の承諾書を添付し就労させます。）

### 記

氏名	生年月日	現住所	電話番号
〇〇 〇〇	〇〇年 〇月 〇日 ( 〇〇 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -

事務局  
確認欄

作成日： 20〇〇 年 〇 月 〇 日

## 高 齢 者 就 労 届

西武緑化管理株式会社 殿

所在地 \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_ 押印省略

下記の者は満65歳以上ですが、当社の責任において就労させますのでお届けします。

### 記

氏 名	生 年 月 日	現 住 所	電 話 番 号
〇〇 〇〇	〇〇年 〇月 〇日 ( 〇〇 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -
	年 月 日 ( 歳)		- -

#### ※安衛法第62条(中高年齢者についての配慮) において

事業者は、中高年齢者その他労働災害の防止上その就業に当たって特に配慮を必要とする者については、これらの者の心身の条件に応じて適正な配置を行うように努めなければならない。とあるので、状況に応じた適正配置等の措置を行うように。

事務局  
確認欄

記載例

事務局  
確認欄

作成日 2000 年 0 月 0 日

# 作業用車両届

西武緑化管理株式会社 殿

一次会社名 \_\_\_\_\_

使用会社名 \_\_\_\_\_

押印省略

下記の通り車両を運行しますので、お届けいたします。

使用期間	年 月 日		～	年 月 日	
所有者氏名			安全運転管理者氏名		
車両	型式			車両番号	
	車検期間	年 月 日		～	年 月 日
自賠責	保険会社名			証券番号	
	保険期間	年 月 日		～	年 月 日
任意保険	保険会社名			証券番号	
	対人	万円	対物	万円	搭乗者 万円
	保険期間	年 月 日		～	年 月 日

- (注) 1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。  
 2. この届出書に「任意保険」の証書(写)を添付し提出すること。  
 3. マイクロバス等についても記載すること。

作成日 2000 年 0 月 0 日

持込機械等 [ 移動式クレーン  
車両系建設機械 等 ] 使用届

西武緑化管理株式会社 殿

一次会社名 \_\_\_\_\_

持込会社名 \_\_\_\_\_ 押印省略

このたび、下記機械等を裏面の点検表により、点検整備の上持込・使用しますので、お届けします。  
なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

使用会社名				代表者名			
△△造園株式会社				〇〇 〇〇			
		機械名	メーカー	規格・性能	製造年	自社・リースの区分	
機械		高所作業車	三菱	2PG-FEAVO 12m高所作業車	2020年	自社	
自主 有効 検査 期限	年次	〇〇年〇月〇日		移動式クレーン等の 性能検査有効期限	年 月 日	自動車 検査証 有効期限	〇〇年 〇月 〇日
	月次	年 月 日					
	特定	年 月 日					
任意保険		加入額	対人	無制限 円	搭乗者	〇〇〇 円	有効期限
			対物	無制限 円	その他	円	〇〇年〇月〇日
機械等の特性・その他その 使用上注意すべき事項							

事務局確認欄	

持込時の点検表

機 械 名

所有会社名				代表者名					
移動式クレーン等				車両系建設機械等					
点検事項		点検結果		点検事項		点検結果			
		(a)	(b)			(a)	(b)		
A クレーン部 (上部旋回体)	安全装置	巻過防止装置		D 安全装置	旋回				
		過負荷防止装置			バケツト				
		フックのはずれ止め			ブーム・アーム				
		起伏制御装置							
		旋回警報装置							
	制御装置・作業装置	主巻・補巻			E 作業装置	警報装置			
		起伏・旋回				アウトリガ			
		クラッチ				ヘッドガード			
		ブレーキ・ロック				照明			
		ジフ				操作装置			
		滑車				バケツト・ブレード			
		フック・バケツト				ブーム・アーム			
		ワイヤーローフ・チェーン				ジフ			
		玉掛用具				リダ			
		その他				ハンマ・オーガ・ハイク・ロ			
照		油圧駆動装置							
B 車両部 (下部走行体)	走行部	ブレーキ		F 走行部	ワイヤーローフ・チェーン				
		クラッチ			つり具等				
		ハンドル			滑車				
		タイヤ			ブレーキ				
		クローラ			駐車ブレーキ				
	安全装置等	警報装置			G 電気装置	ブレーキロック			
		各種ミラー				クラッチ			
		方向指示器				操縦装置			
		前後照灯				タイヤ・鉄輪			
		左折プロテクター				クローラ			
		アウトリガ				H その他	配電盤		
		昇降装置					配線		
		ベッセル					絶縁		
		後方監視装置					アース		
		ワイヤ・ライフライン							
C ゴンドラ	突りょう								
	作業床								
	昇降装置								
	電気装置								
	ワイヤ・ライフライン								
(a)	点検日	年月日	点検者	(b)	点検日	年月日	点検者		

- (1) クレーン
- (2) 移動式クレーン
- (3) デリック
- (4) エレベーター
- (5) 建設用リフト
- (6) 高所作業車
- (7) ゴンドラ
- (8) ブル・ドーザー
- (9) モーター・グレーダー
- (10) トラクターショベル
- (11) ざり積機
- (12) スクレーパー
- (13) スクレープ・ドーザー
- (14) パワー・ショベル
- (15) ドラグ・ショベル  
(油圧ショベル)
- (16) ドラグライン
- (17) クラムシェル
- (18) バケツト掘削機
- (19) トレンチャー
- (20) コンクリート圧砕機
- (21) くい打機
- (22) くい抜機
- (23) アース・ドリル
- (24) リバース・サキューション・ドリル
- (25) せん孔機
- (26) アース・オーガ
- (27) ペーパー・ドレーン・マシン
- (28) 地下連続壁施工機械
- (29) ローラー
- (30) クローラドリル
- (31) ドリルジャンボ
- (32) ロードヘッダー
- (33) アスファルトフィニッシャー
- (34) スタビライザ
- (35) ロードプレーナー
- (36) ロードカッター
- (37) コンクリート吹付機
- (38) ボーリングマシーン
- (39) 重ダンブトラック
- (40) ダンブトラック
- (41) トラックミキサー
- (42) 散水車
- (43) 不整地運搬車
- (44) コンクリートポンプ車
- (45) その他

(注)

1. 持込機械等の届け出は、当該機械を持ち込む会社（貸与を受けた会社が下請の場合はその会社）の代表者が所長に届け出ること。
2. 点検表の点検結果欄には、該当する個所へレ印を記入すること。
3. 自社の点検表にて点検したものは、その点検表を貼付する（転記の必要はなし）。
4. 機械名(1)から(6)まではA、B欄を、(7)はC欄を、(8)から(38)まではD、E、F、G欄を、(39)から(43)まではB欄を、(44)はB、D、E欄を使用して点検すること。
5. 点検結果の(a)は、機械所有会社の確認欄とし、(b)は持込会社又は機械使用会社の確認欄とする。元請が確認するときは、(b)の欄を利用すること。

記載例

作成日 20〇〇 年 〇 月 〇 日

持込機械等 [ チェーンソー (40cm<sup>3</sup>以上) ] 使用届

西武緑化管理株式会社 殿

一次会社名 \_\_\_\_\_

持込会社名 \_\_\_\_\_

押印省略

このたび、40cm<sup>3</sup>以上のチェーンソーについて下記機械を持込・使用しますので、お届けします。  
なお、下記の法定規格適合機種が表示がなされた機械を使用します。

記

番号	製造者名	型式及び製造番号	製造年月日	排気量	重量	振動加速度	騒音レベル
1	STIHL	MS 271 C-BE	〇〇年 〇月 〇日	50.2cm <sup>3</sup>	6.2Kg	4.5m/s <sup>2</sup>	103~115dB
2			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
3			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
4			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
5			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
6			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
7			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
8			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
9			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB
10			年 月 日	cm <sup>3</sup>	Kg	m/s <sup>2</sup>	dB

事務局確認欄

事務局確認欄	

記載例

安全ミーティング・危険予知活動 報告書

現場名 ○○マンション

年 月 日 ( )

会社名	○○造園	職長 (安全衛生責任者)	現場を管理する人 (一次協力企業現場責任者)		合計	4 人	統括安全衛生管理者	元請記入	担当者				
本日の作業内容 (作業内容・作業手順等の変更があった場合は、作業開始前に必ず元請の安全指導事項を確認すること)					安全指導事項								
高木剪定					元請記入								
軽トラック(2)台 トラック車1~2t( )台 3t以上( )台 ユニック車( )台 パッカー車(1)台													
刈払機( )台 ローターモア( )台 ハンマナイフ( )台 乗用モア( ) チェンソー(3)台 トリマー( )台													
高所作業車(12)m(1)台 バックホー( )m( )台 その他( )													
どんな危険があるか? (危険性又は有害性の特定)				重篤度	可能性	評価	危険度	私たちはこうする (リスクの低減措置の実施)		重篤度	可能性	評価	危険度
① 高所作業車からの転落				×	△	×△	4	① 墜落制止用器具の適正利用		△	○	△○	2
② チェンソーによる切創				×	×	××	5	② チャップスの着用、両手での使用		○	○	○○	1
③ 剪定枝落下の際の第三者接触				△	△	△△	3	③ カラーコーンとバーによる作業帯の明示、上下間声掛け		△	○	△○	2

本日のフィンガー・チェック 周囲確認 ヨシ!

フィンガー・チェック 重点実施項目(該当項目に○を付ける)

(車両発進時、後退時には必ず)	「左右 ヨシ! ミラー ヨシ!」
(梯子、脚立使用時、体重をかけ据わり具合を確認して必ず)	「安定 ヨシ! 脚元 ヨシ!」
(草刈、芝刈作業開始前、養生ネット設置完了後には必ず)	「ネット ヨシ! 周囲 ヨシ!」

「重篤度」の見積基準

災害受傷程度の重大性	重篤度の見積基準	記号
極めて重大	死亡障害を伴う災害	×
重大	休業災害	△
軽微	不休災害	○

「可能性」の見積基準

災害発生の可能性(度合)	可能性の度合の見積基準	記号
かなり起こる	半年に1回程度発生する	×
たまに起こる	1年に1回程度発生する	△
ほとんど起こらない	5年に1回程度発生する	○

「危険性」の評価

重篤度	× 極めて重大 (死亡・障害)	△ 重大 (休業災害)	○ 軽微 (不休災害)
可能性の度合い	× かなり起こる (半年に1回程度)	× 極めて大きい	△ × かなり大きい ○ × 中程度
△ たまに起こる (1年に1回程度)	× △ かなり大きい	△ △ 中程度	○ △ かなり小さい
○ ほとんど起こらない (5年に1回程度)	× ○ 中程度	△ ○ かなり小さい	○ ○ 極めて小さい

リスクの評価と危険度のランクと低減措置検討基準

リスクの評価	見積評価基準	危険度のランク	低減措置検討基準
××	極めて大きい	5	即座に対策が必要
×△ △×	かなり大きい	4	抜本的な対策が必要
×○ △△ ○×	中程度	3	何らかの対策が必要
△○ ○△	かなり小さい	2	現時点では必要なし
○○	極めて小さい	1	対策の必要なし

【現場担当者の記録】

安全巡視記録 (良好:○ 不良:× 該当なし:/)

巡視項目	指摘事項及び是正処置
1. 保護帽・保護具の着用	
2. 作業帯の明示	
3. 立入禁止措置	
4. 使用機械の点検	
5. 有資格者の配置	
6. 現場内の整理整頓	元請記入
7. 指定場所での喫煙	
8. 車両の安全管理	
9. 草刈時のネット養生	
10. 三脚の閉じ止め設置	
11. はしごの上部結束	
12. 作業主任者の選定(架線、足場)	
13	
14	
15	

参加者	氏名	○○ ○○	資格	②	氏名	□□ □□	資格		氏名		資格		氏名		資格	
	氏名	◇◇ ◇◇	資格	① ③	氏名	△△ △△	資格		氏名		資格		氏名		資格	

※番号を記入すること ①...刈払機取扱作業者 ②...伐木等の業務(チェンソー) ③...クレーン等運転 ④...玉掛作業 ⑤...高所作業車運転 ⑥...車両系建設機械運転 ⑦墜落制止用器具 ⑧ロープ高所作業 ⑨...足場組立 ⑩...その他の資格(資格名記入)







**記載例**

# 重機作業計画書

協力企業名： ○○造園

所長		担当者	
----	--	-----	--

作業内容	排水工事（雨水桝設置、配管）	作業日（MAX 1週間）	20〇〇年〇月〇日～20〇〇年〇月〇日
打合せ日	20〇〇年〇月〇日（ ）	作業場所	1工区全体

NO	作業時間	作業内容（詳細）	オペレーター	資格者証番号	指揮者・誘導員	玉掛資格者
1	8:20～17:00	雨水桝（掘削～床付～砕石基礎～桝設置PC製品）	〇〇次郎	45-11040	□□四郎	◇◇六郎
2	8:20～17:00	排水管VU200布設（掘削～床付～砂基礎～VU200～砂埋め戻し）	△△三郎	50-23580	××五郎	

☆毎日の重機作業の確認事項 元請確認者氏名：西武 太郎 オペレーター氏名：NO 1 田中 次郎 NO 2 山口 三郎	日付 曜日 該当者	24		25		26		27		28		29		30		備考
		元	才	元	才	元	才	元	才	元	才	元	才	元	才	
		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	
□作業手順書, KY活動報告書により関係者に周知させているか?																
□重機作業計画書通りに作業が行われているか?																
□始業前点検は行われているか?																
□立入禁止及び作業帯明示が行われているか?																
□資格者証（本書）を携帯しているか?																
□合図を定め、合図者が選任されているか?																
□シートベルトを着用しているか?																
□地下埋設物の確認は良いか?																
□架空線近接作業の有無を確認したか?																
□運転席を離れる際は、エンジンを停止し、鍵を抜いているか?																

☆移動式クレーン作業遵守事項及び確認事項 オペレーター及び玉掛者（合図者）確認事項	曜日 該当者	24			25			26			27			28			29			30			備考
		元	才	玉	元	才	玉	元	才	玉	元	才	玉	元	才	玉	元	才	玉	元	才	玉	
		1	2		1	2		1	2		1	2		1	2		1	2		1	2		
□作業開始前にKYミーティングで作業内容、手順を確かめたか?																							
□作業開始前に、安全装置の作動を確かめたか?																							
□吊荷の重量と形状にあった玉掛用具を選定しているか?																							
□玉掛用具、吊荷ワイヤーの使用前点検を行ったか?																							
□作業開始前に据付地盤を確かめているか（傾斜地は禁止）?																							
□クレーンの設置地盤、アウトリガー他転倒防止の確認は良いか?																							
□333運動を実施しているか?																							
□バックホウでの揚重の際、『クレーンモード』に切替えているか?																							
□合図者、玉掛者は、『クレーンモード切替』を確認したか?																							
□合図は、分かり易くフィンガーチェックを行っているか?																							
□走行中にブーム・フックの巻上・巻下操作を行っていないか?																							
□運転席を離れる際は、エンジンを停止し、鍵を抜いているか?																							

使用する重機の種類、能力等の確認				作業条件						判定
NO	バケット容量及び規格	使用重機	メーカー	①作業半径	②定格荷重	③吊荷荷重	④玉掛用具	⑤吊重量 (③+④)	⑥定格荷重×0.89	
1	0.2 m <sup>3</sup> t	バックホウ	クボタ	3.00 m	0.90 t	0.70 t	0.01 t	0.71 t	0.80 t	合
2	0.1 m <sup>3</sup> t	バックホウ	CAT					0.00	0.00	

安全誓約書			
私は、始業前チェック項目の点検及び重機作業計画の内容を関係者と打合せを行い、確認しました。作業にあたり、関係法令及び作業所の安全指示事項を遵守して、安全作業にて作業を行います。			
運転経験年数	10年4ヶ月	20〇〇年〇月〇日	運転手サイン
運転経験年数	5年9ヶ月	20〇〇年〇月〇日	運転手サイン

打合せ参加者サイン欄

西武造園株式会社, 西武緑化管理株式会社, 横浜緑地株式会社

作業所名：

【重機配置図】

【安全注意事項】 元請指示事項

- 
- 
- 
- 
-

記載例

作成日 20〇〇年 〇月 〇日

作業5日前までに提出

持込機械等 [ 電動工具 電気溶接機 ] 等 使用届

西武緑化管理株式会社 殿

一次会社名 \_\_\_\_\_

持込会社名 \_\_\_\_\_

押印省略

このたび、下記機械等を裏面の点検表により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

記

番号	機 械 名	規 格 性 能	管理番号	持 込 年 月 日	点 検 者	取 扱 者
			受理番号	搬出予定年月日		
1				年 月 日		
				年 月 日		
2				年 月 日		
				年 月 日		
3				年 月 日		
				年 月 日		
4				年 月 日		
				年 月 日		
5				年 月 日		
				年 月 日		
6				年 月 日		
				年 月 日		
7				年 月 日		
				年 月 日		
8				年 月 日		
				年 月 日		
9				年 月 日		
				年 月 日		
10				年 月 日		
				年 月 日		
機械の特性、その他その 使用上注意すべき事項						
元 請 確 認 欄			受 理 番 号	受 理 証 確 認 者		
担当者				年 月 日		



記載例

運行経路図

距離	18 k m
所要時間	時 30 分
(片道)	9 k m

※連続7日以上作業場に適用

運行順路	所沢～小平
略	(道路、主な建物、目標物等を記入の上、できるだけ分かりやすく記入して下さい。)
図	

事務局 確認欄	
------------	--

記載例

事務局 確認欄	
------------	--

2000 年 0 月 0 日

## 危険物・有害物持込使用届

西武緑化管理株式会社 殿

一次会社名 \_\_\_\_\_

使用会社名 \_\_\_\_\_

押印省略

このたび、下記の危険物・有害物を持込使用するのでお届けします。なお、使用に際しては、関係法規に定められた事項を遵守するとともに盗難防止に努めます。

使用材料	商品名	メーカー名	搬入量	種類	含有成分
	ガソリン		100%	第一石油類	炭化水素
工事名及び使用場所	(災害又は健康障害の発生しやすい場所は必ず記入する)				
保管場所			使用機械 又は工具		
使用期間	年 月 日 ~ 年 月 日				
作業主任者	(屋内作業場、タンク等で許容消費量の有機溶剤を取り扱う作業又は特定化学物質等を取り扱う作業は技能講習修了者)				
危険物取扱責任者	(消防法で決められた量以上を貯蔵する場合は、危険物取扱の免許取得者)				
換気方法・種類	(主なものを記入する。詳細は別に計画書を作成する)				
備考	(防毒マスクなどの使用又は他の職種に関係ある事項などを記入する)				

(注) 1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入してください。

2. 危険物とは、ガソリン、軽油、灯油、プロパン、アセチレンガスなどをいう。

3. 有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定化学物質などをいう。